
プログラム

2026年7月10日(金) 1日目

開会のご挨拶 10:55～

黒住 献(群馬大学)

共催企画 11:00～12:00

座長:

片山 彩香(静岡県立静岡がんセンター)

押 正徳(横浜市立大学)

治療抵抗性乳癌へ立ち向かう

共催: 日本乳腺パソミクス研究会(JBPS)

日本乳腺パソミクス研究会(JBPS)について

前田 一郎

北里大学北里研究所病院

JBPS-1 急速な経過をたどった治療抵抗性乳癌の一例

森田 翠

京都府立医科大学

JBPS-2 HRD 陽性乳癌に対する PARP 阻害剤の有効性と弱点

下村 昭彦

国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター

JBPS-3 トランスクリプトミクスで読み解く治療抵抗性乳癌

—生物学的プロセスと腫瘍微小環境の統合解析による仮説形成—

花村 徹

東海大学

ランチオンセミナー 12:00~13:00

共催:日本イーライリリー株式会社

座長:高橋 将人(北海道大学)

ゲノム医療がつなぐ HR 陽性乳癌の研究と臨床

永橋 昌幸(名古屋大学)

共催セミナー

13:00~14:00

共催:MSD 株式会社

座長:宮下 穰(東北大学)

The Ideal KEYNOTE-522 Master

宮本 健志(群馬県立がんセンター)

DNA 損傷応答研究から見えてきた乳がん治療の新たな視点

村井 純子(愛媛大学先端研究院プロテオサイエンスセンター)

一般演題1

14:00~14:30

座長:日下部 守昭(東京大学)

OS1-1 LCIS の取扱いに関する検討

—生検診断後アップグレードと断端評価の観点から—

片山 彩香¹⁾、安井 春奈¹⁾、大石 琢磨¹⁾、杉野 隆¹⁾

1)静岡県立静岡がんセンター 病理診断科

OS1-2 術前ペムブロリズマブ併用化学療法を施行した TNBC における TILs の予後予測因子としての可能性

菅野 周子¹⁾、小寺 麻加¹⁾²⁾、久保 和之¹⁾、戸塚 勝理¹⁾、松本 広志¹⁾³⁾

1)埼玉県立がんセンター 乳腺外科

2)東京女子医科大学附属足立医療センター 乳腺外科

3)国際医療福祉大学 那須医療センター 乳腺外科

OS1-3 癌予後マーカー: CK2 分子の核小体局在について

本間美和子、岡野舞子、来住野ひなた、松崎正太郎、橋本優子、野水整

1)福島県立医科大学医学部生体物質研究部門

2)福島県立医科大学医学部乳腺外科学

3)福島県立医科大学医学部病理病態診断学

4)公益財団法人星総合病院

OS1-4 cN0 診断における PETCT SUVmax Cut off 値の検討

伊坂泰嗣¹⁾、小柳尚子¹⁾、生魚史子¹⁾、武田泰隆¹⁾、渡辺俊明²⁾

1)結核予防会複十字病院乳腺センター、2)同放射線診断部

特別講演

14:30~15:00

座長:永橋 昌幸(名古屋大学)

エストロゲン受容体の安定化と活性化を制御する新規分子機構の解明

島田 緑(名古屋大学)

一般演題2

15:00~15:30

座長:角舎 学行(島根大学)

OS2-1 乳癌罹患女性と腸内フローラの関係

中村有希¹⁾³⁾、岩本高行¹⁾、白川絢子¹⁾、景山千幸¹⁾、常梓¹⁾、福間佑菜¹⁾、
緒方良平¹⁾、小池良和¹⁾、野村長久¹⁾、伊波茂道²⁾、中島一毅³⁾、土井原博義³⁾、
田中克浩¹⁾、平成人¹⁾

1)川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学

2)長野病院 乳腺外科

3)川崎医科大学総合医療センター 総合外科学

OS2-2 乳房石灰化を伴う非浸潤性乳管癌における遺伝子変異プロファイルの探索

伏見淳¹⁾、風間高志¹⁾、田口恵理子¹⁾、浮池梓¹⁾、神尾麻紀子¹⁾、野木裕子¹⁾

1)東京慈恵会医科大学 乳腺・内分泌外科

OS2-3 リンパ節転移陰性乳がんにおける腫瘍免疫疲弊の状況

千野辰徳¹⁾、大場崇旦¹⁾、的場久典²⁾、伊藤研一¹⁾

1)信州大学医学部外科学教室乳腺内分泌外科学分野

2)信州大学医学部感染病態解析学講座

OS2-4 臨床ゲノム情報を活用した乳癌におけるゲノム変異と腫瘍微小環境の空間解析

菊池真里子¹⁾²⁾、垣内美和子²⁾、佐野恭平²⁾、井上博貴²⁾³⁾、坪坂歩²⁾、
佐野恭平²⁾、河村大輔²⁾、加藤洋人⁴⁾、森園亜里紗¹⁾、織田克利⁵⁾、
渡邊広祐⁶⁾、油谷浩幸⁷⁾、田辺真彦¹⁾、馬場祥史⁸⁾、石川俊平²⁾⁴⁾

1)東京大学医学部附属病院 乳腺内分泌外科

2)東京大学大学院医学系研究科 衛生学

3)熊本大学医学部 脳神経外科

4)国立がん研究センター 先端医療開発センター

5)東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部

6)東京大学大学院医学系研究科 次世代プレジジョンメディスン開発講座

7)東京大学先端科学技術研究センター ゲノムサイエンス&メディスン分野

8)東京大学医学部附属病院 胃食道外科

一般演題3

15:30~16:00

座長:田辺 真彦(東京大学)

- OS3-1 ベバシズマブ併用化学療法による乳癌におけるLAT1発現変化の検討
成澤 瑛理子¹⁾²⁾、片山 彩香³⁾、鯉淵 幸生¹⁾、高他 大輔¹⁾、尾林 紗弥香¹⁾、
菅野 周子¹⁾、黒住 献²⁾、高張 大亮⁴⁾、調 憲²⁾
1)高崎総合医療センター 乳腺・内分泌外科
2)群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学
3)静岡県立静岡がんセンター 病理診断科
4)群馬大学大学院医学系研究科 腫瘍内科学
- OS3-2 進行・再発乳癌における末梢血骨髓由来抑制細胞の臨床的意義
金岡 遥¹⁾、永橋 昌幸¹⁾³⁾、黒岩 真美子¹⁾、浦野 清香¹⁾、小松 美希¹⁾、
下田 雅史¹⁾、三好 康雄¹⁾²⁾
1)兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科
2)箕面市立病院 乳腺センター
3)名古屋大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学
- OS3-3 改良型 21 遺伝子アッセイの分析性能:
RBS プログラムの臨床実装に向けた国内ラボ確立
江本夏伯¹⁾、大村和伸¹⁾、藤田卓二¹⁾、張達曾¹⁾²⁾
1) 株式会社 3-Age
2) 株式会社 ACC 開発
- OS3-4 国内で稼働する改良型 21 遺伝子アッセイの開発
久保 真¹⁾、落合百合菜²⁾、山口 倫³⁾、江本 夏伯⁴⁾、大村 和伸⁴⁾、
藤田卓二⁴⁾、張 達曾⁴⁾、Zhang Dazeng⁴⁾
1) 九州大学病院・乳腺外科
2) 九州大学大学院・臨床・腫瘍外科
3) 長崎大学病院・乳腺センター/病理診断科・病理部
4) 株式会社 3-Age

激励のお言葉

16:00~

飯野 佑一(群馬大学)

2026年7月11日(土) 2日目

会長講演 11:00~11:30

座長:堀口 淳(国際医療福祉大学)

「深化と創出 - 基礎に立ち返り、未来を描く」

黒住 献(群馬大学)

評議員会 11:30~12:00

司会:紅林 淳一(川崎医療福祉大学)

評議員会

※評議員会へ参加されない先生は別室での待機となります。

ランチョンセミナー 12:00~13:00

共催:ギリアド株式会社

座長:藤井 孝明(日本医科大学)

ADC時代のHR+/HER2-乳癌
化学療法フェーズの治療戦略アップデート

尾崎 由記範(がん研究会有明病院)

特別企画 13:00~14:00

座長:

平 成人(川崎医科大学)

太田 智彦(聖マリアンナ医科大学)

乳癌基礎研究会の歴史を語る

- 1 乳癌基礎研究会のあゆみとマウス乳癌ウイルスの適応戦略について
今井 俊介(市立奈良病院)
- 2 乳癌基礎研究会のこれから
紅林 淳一(川崎医療福祉大学)

一般演題4

14:00~14:30

座長:岩本 高行(川崎医科大学)

- OS4-1 トリプルネガティブ乳癌において MUC1-C はクロマチン調節を介して TypeII インターフェロン経路の慢性活性化および免疫回避を制御する
山下奈真¹⁾²⁾、森本祥悠²⁾、伏見淳²⁾、井上有香¹⁾、原武直紀²⁾、Mark D. Long³⁾、Donald Kufe³⁾、上野貴之¹⁾
1)がん研究会有明病院 乳腺外科
2)ダナ・ファーマーがん研究所
3)ロズウェルパークがんセンター
- OS4-2 臨床的 HER2 陰性乳癌に潜在する HER2 陽性層の同定とマルチオミクス解析および AI 研究への展開
渡辺由佳子¹⁾、小沢奈々桜¹⁾、関根 速子¹⁾、藤井 孝明²⁾、堀口 淳¹⁾³⁾
1) 国際医療福祉大学医学部 乳腺外科学
2) 日本医科大学 乳腺外科学
3) 国際医療福祉大学那須医療センター 乳腺外科
- OS4-3 DNA メチル化を用いた頭頸部中咽頭癌症例のリスク分類
金田恭子^{1,2)}、中川拓也^{2,3,4)}、高根希世子^{2,5)}、岡田朋香²⁾、砂金美紀^{2,3)}、福世真樹²⁾、バハテヤリラヒムトラ²⁾、新井亮^{2,3)}、平野美聡^{2,3)}、森昂生^{2,3)}、佐永田健太^{2,3)}、東原雅明²⁾、秦健一郎^{1,6)}、花澤豊行³⁾、金田篤志^{2,4,5)}
1) 群馬大学医学部医学科
2) 千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学
3) 千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学
4) 千葉大学健康疾患オミクスセンター
5) 千葉大学医学部附属病院がんゲノムセンター
6) 群馬大学大学院医学系研究科 分子細胞生物学
- OS4-4 KEYNOTE-522 後再発トリプルネガティブ乳癌の臨床像および予後の検討
三村緋梨¹⁾、下村昭彦¹⁾、安藤健樹¹⁾、平井星映²⁾、稲荷均²⁾、北川大²⁾、清水千佳子¹⁾
1) 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 乳腺・腫瘍内科
2) 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 乳腺外科

共催セミナー

14:30~15:30

共催:エグザクトサイエンス株式会社

座長:上野 貴之(がん研究会有明病院)

『乳がん治療を導く2つの羅針盤 -オンコタイプ DX®と医療 AI』

林田 哲(慶應義塾大学)

次期会長講演 15:30～15:50

座長: 河口 浩介(三重大学 第36回乳癌基礎研究会 会長)

平 成人(川崎医科大学/第35回乳癌基礎研究会 会長)

閉会のご挨拶 15:50～

平 成人(川崎医科大学/第35回乳癌基礎研究会 会長)